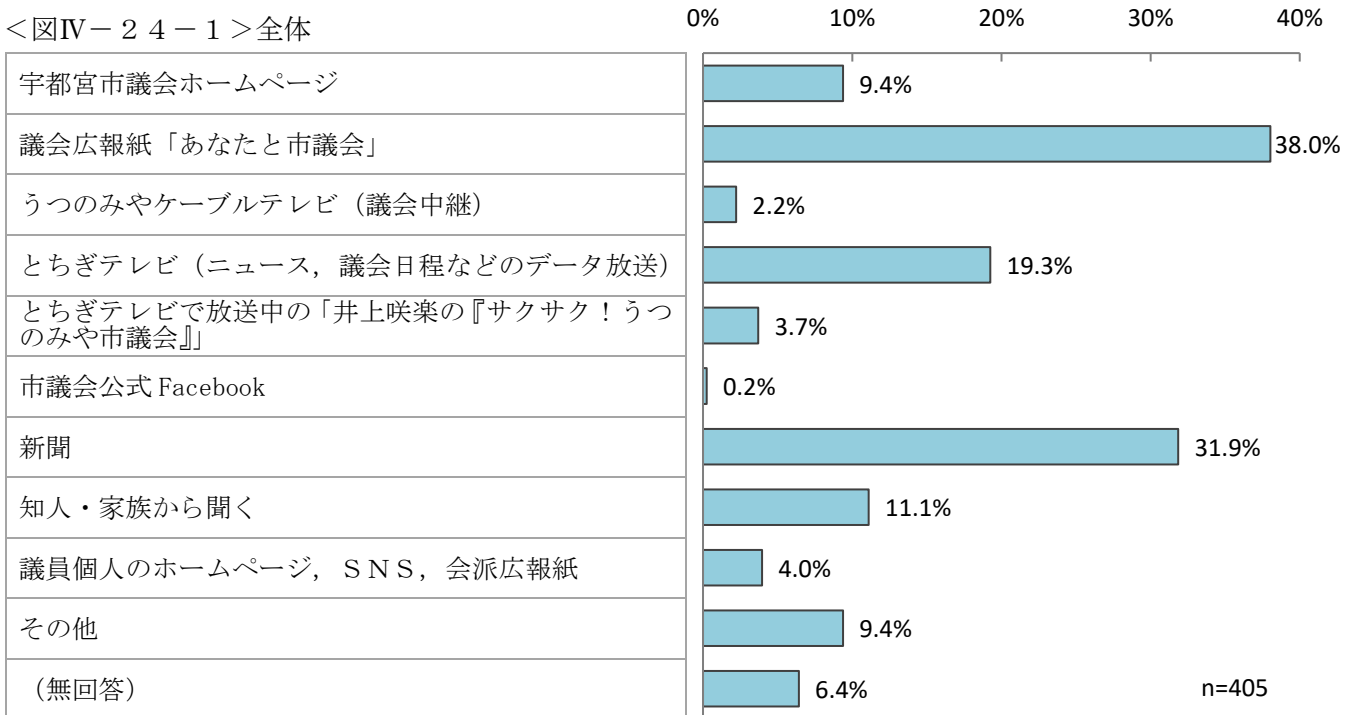


24. 議会の広報・広聴に対する市民の認知度について

(1) 市議会の情報をどのような方法で得ているか

◇ 「議会広報紙「あなたと市議会」」が4割弱

問79	あなたは、市議会の情報をどのような方法で得ていますか。	(〇はいくつでも)
		n=405
1	宇都宮市議会ホームページ	9.4%
2	議会広報紙「あなたと市議会」	38.0%
3	うつのみやケーブルテレビ（議会中継）	2.2%
4	とちぎテレビ（ニュース、議会日程などのデータ放送）	19.3%
5	とちぎテレビで放送中の「井上咲楽の『サクサク！うつのみや市議会』」	3.7%
6	市議会公式 Facebook	0.2%
7	新聞	31.9%
8	知人・家族から聞く	11.1%
9	議員個人のホームページ，SNS，会派広報紙	4.0%
10	その他	9.4%
	（無回答）	6.4%



市議会の情報をどのような方法で得ているかについては、「議会広報紙「あなたと市議会」」が 38.0%で最も多く、次いで「新聞」が 31.9%、「とちぎテレビ（ニュース、議会日程などのデータ放送）」が 19.3%と続いている。（図IV-24-1）

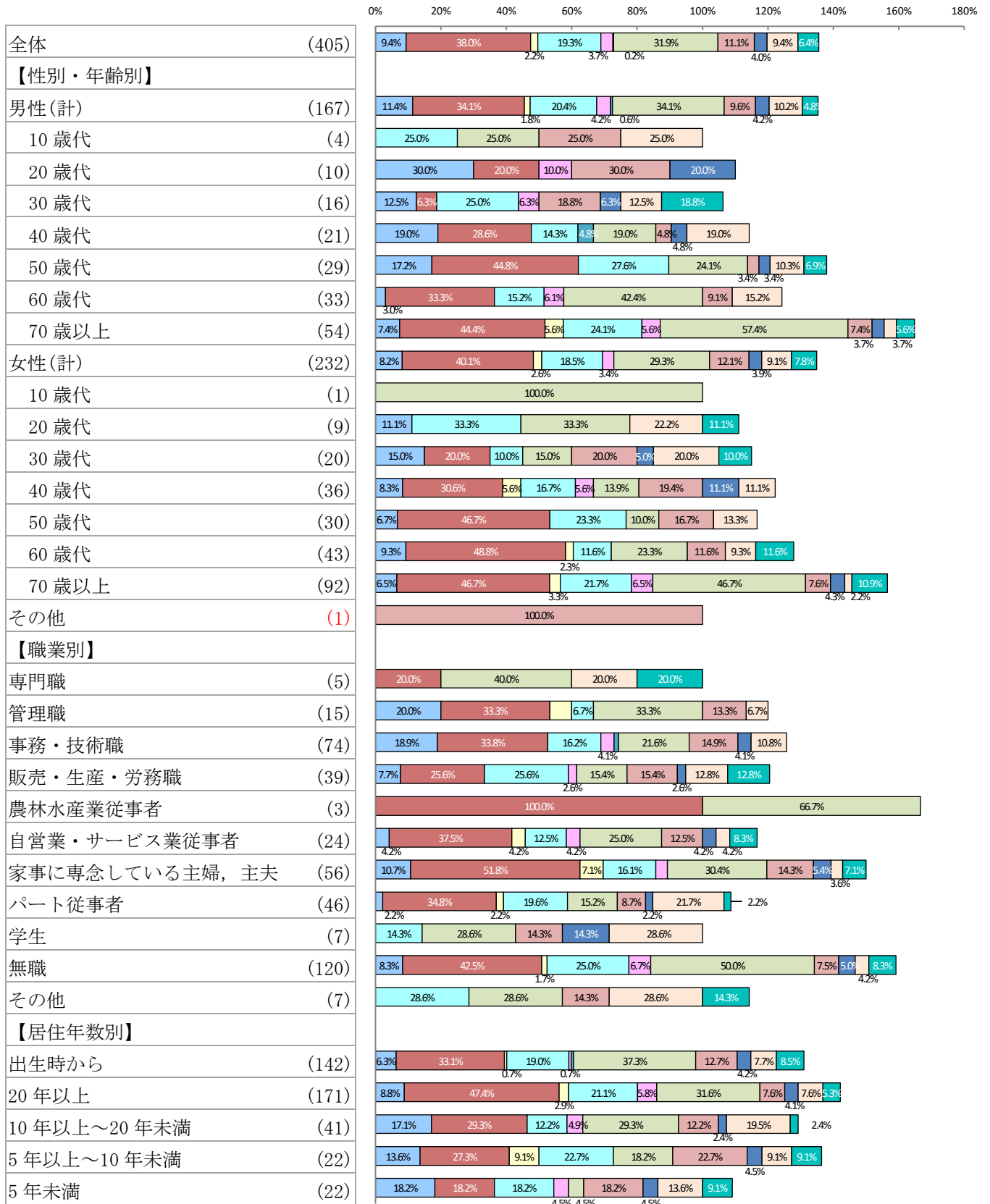
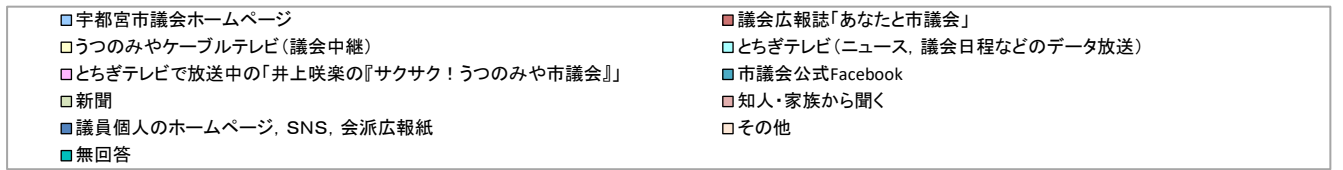
<参考>

性別・年齢別でみると、「議会広報紙「あなたと市議会」」は<女性/60歳代>が 48.8%で最も高かった。（図IV-24-2）

職業別でみると、「議会広報紙「あなたと市議会」」は<農林水産業従事者>が 100.0%で最も高く、次いで<家事に専念している主婦，主夫>が 51.8%であった。（図IV-24-2）

居住年数別でみると、「議会広報紙「あなたと市議会」」は<20年以上>が 47.4%で最も高く、次いで<出生時から>が 33.1%であった。（図IV-24-2）

<図IV-24-2>性別・年齢別／職業別／居住年数別

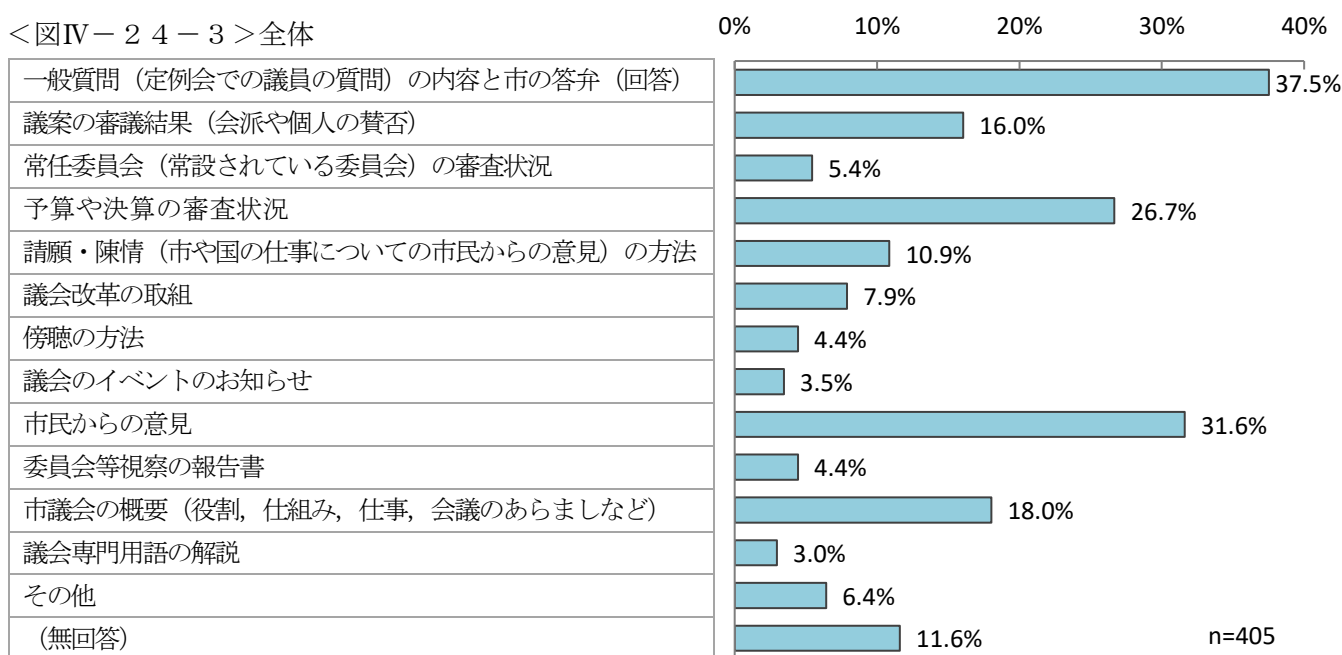


(2) 市議会について知りたいこと

◇ 「一般質問（定例会での議員の質問）の内容と市の答弁（回答）」が4割弱

問80	あなたは市議会についてどのようなことが知りたいですか。	(〇はいくつでも)
		n=405
1	一般質問（定例会での議員の質問）の内容と市の答弁（回答）	37.5%
2	議案の審議結果（会派や個人の賛否）	16.0%
3	常任委員会（常設されている委員会）の審査状況	5.4%
4	予算や決算の審査状況	26.7%
5	請願・陳情（市や国の仕事についての市民からの意見）の方法	10.9%
6	議会改革の取組	7.9%
7	傍聴の方法	4.4%
8	議会のイベントのお知らせ	3.5%
9	市民からの意見	31.6%
10	委員会等視察の報告書	4.4%
11	市議会の概要（役割、仕組み、仕事、会議のあらましなど）	18.0%
12	議会専門用語の解説	3.0%
13	その他	6.4%
	（無回答）	11.6%

<図IV-24-3>全体



市議会についてどのようなことが知りたいかについては、「一般質問（定例会での議員の質問）の内容と市の答弁（回答）」が37.5%で最も多く、次いで「市民からの意見」が31.6%、「予算や決算の審査状況」が26.7%と続いている。（図IV-24-3）

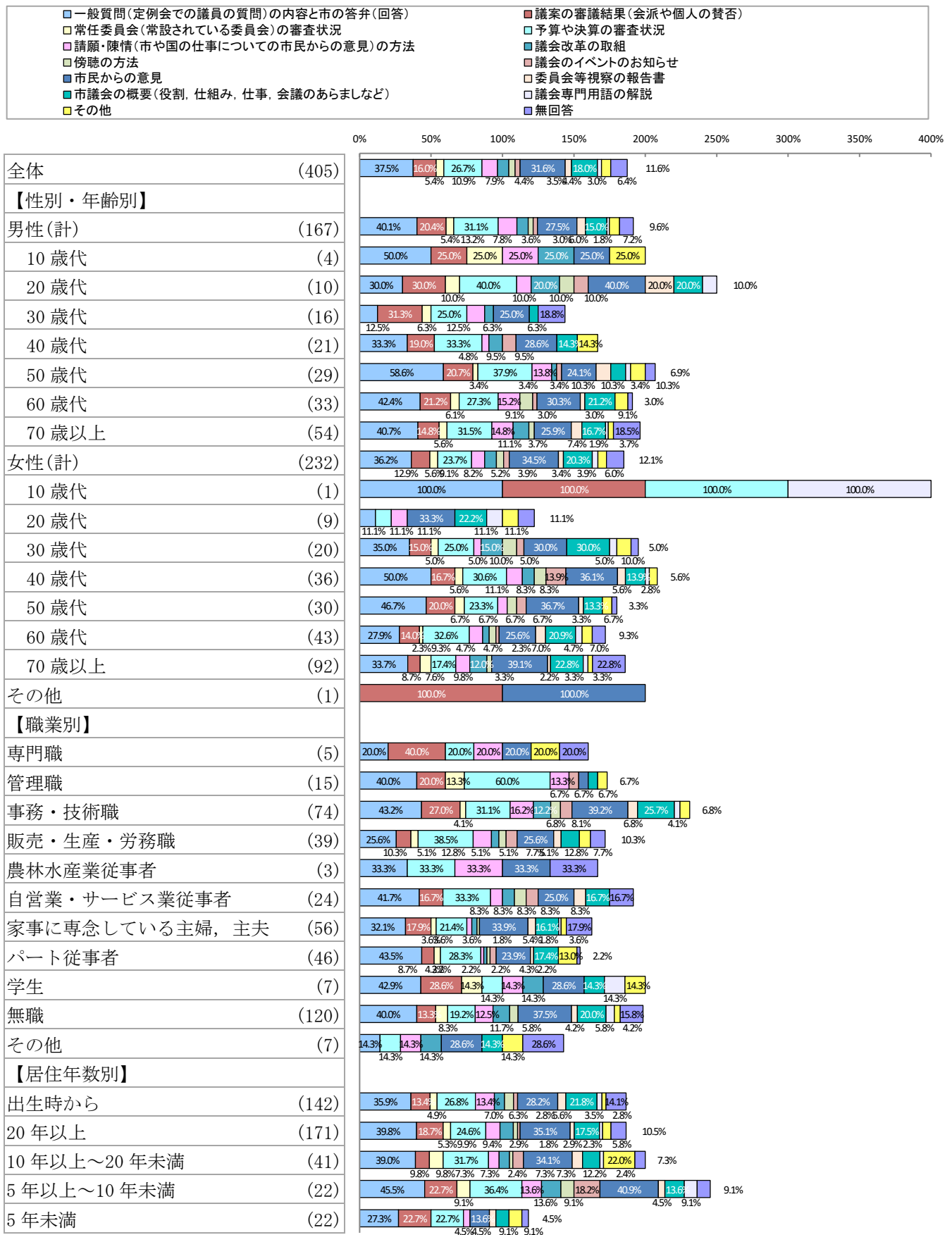
<参考>

性別・年齢別でみると、「一般質問（定例会での議員の質問）の内容と市の答弁（回答）」は<女性/10歳代>が100.0%、<男性/50歳代>が58.6%であった。（図IV-24-4）

職業別でみると、「一般質問（定例会での議員の質問）の内容と市の答弁（回答）」は<パート従事者>が43.5%で最も高かった。（図IV-24-4）

居住年数別でみると、「一般質問（定例会での議員の質問）の内容と市の答弁（回答）」は<5年以上～10年未満>が45.5%で最も高かった。（図IV-24-4）

<図IV-24-4>性別・年齢別／職業別／居住年数別



(3) 「サクサク！うつのみや市議会」や「なるほど！うつのみや市議会」の認知度・視聴経験

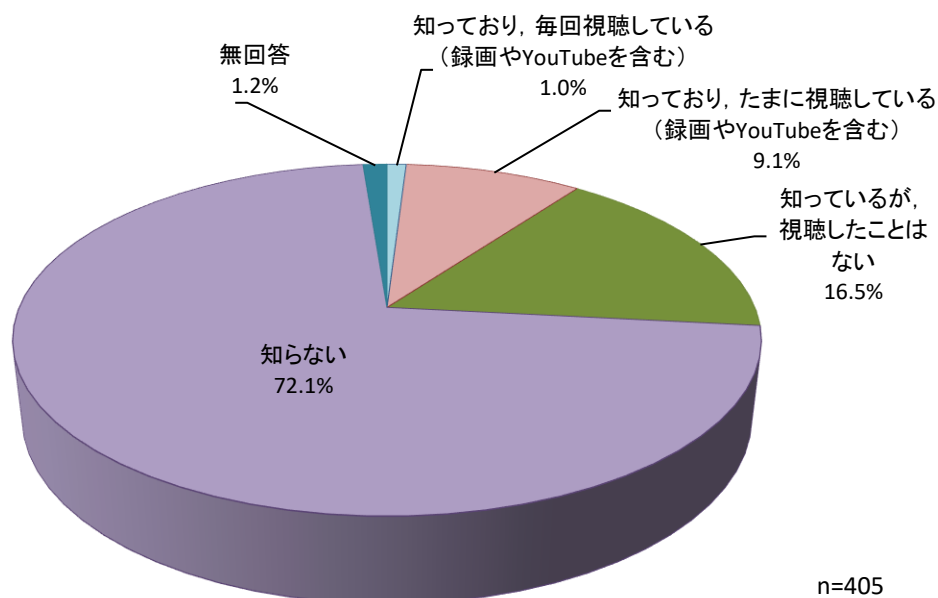
◇ 「知らない」が7割強

問 8 1 とちぎテレビで放送中の「井上咲楽の『サクサク！うつのみや市議会』」や過去に放送していた「井上咲楽の『なるほど！うつのみや市議会』」を知っていますか、また視聴したことはありますか。
(○は1つ)

n=405

1	知っており、毎回視聴している（録画やYouTubeを含む）	1.0%
2	知っており、たまに視聴している（録画やYouTubeを含む）	9.1%
3	知っているが、視聴したことはない	16.5%
4	知らない	72.1%
	（無回答）	1.2%

<図IV-24-5>全体



「サクサク！うつのみや市議会」や「なるほど！うつのみや市議会」の認知度・視聴経験については、「知らない」が72.1%で最も高く、次いで「知っているが、視聴したことはない」が16.5%であった。（図IV-24-5）

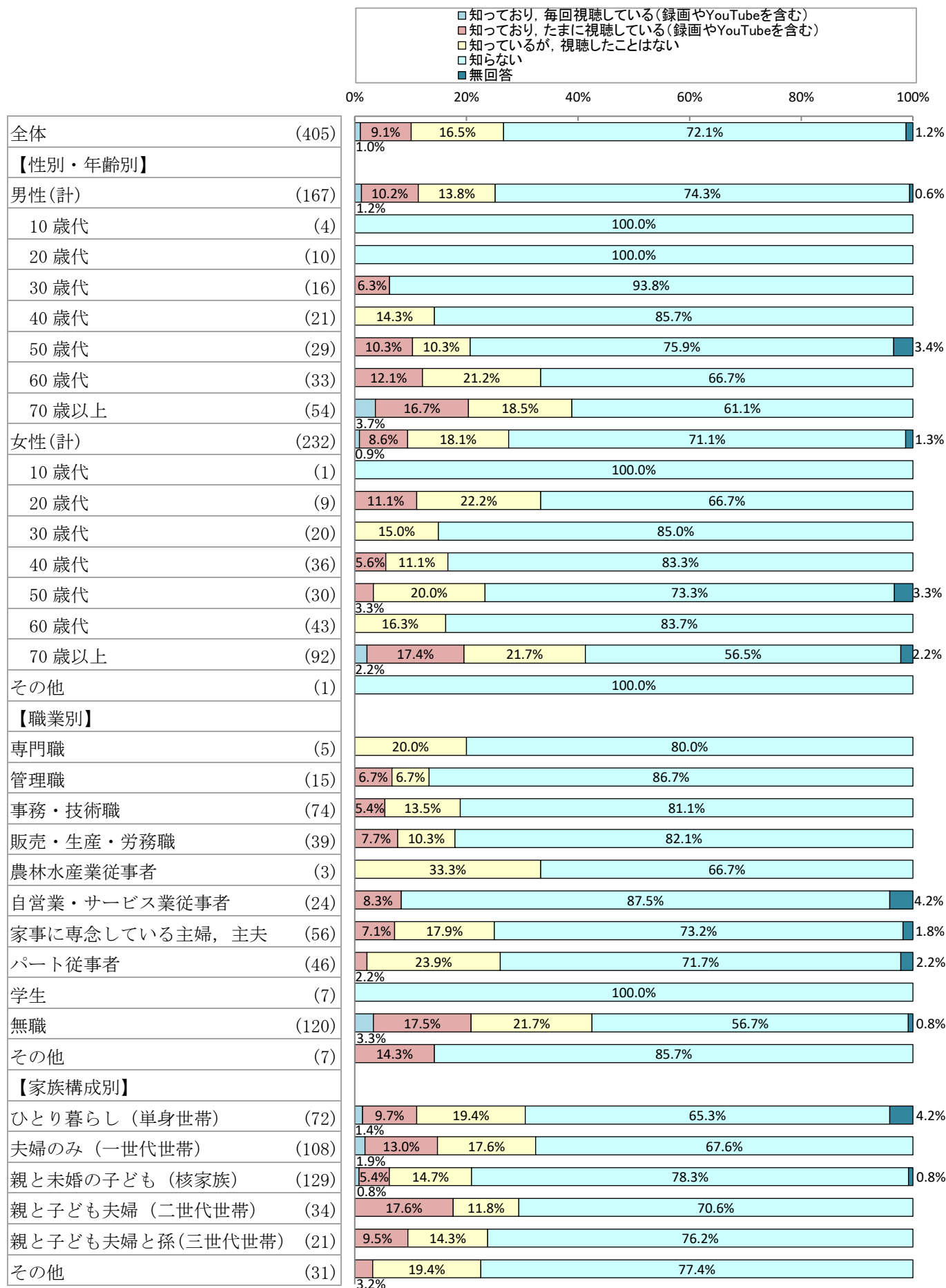
<参考>

性別・年齢別でみると、「知らない」は<男性/10歳代><男性/20歳代><女性/10歳代>が100.0%、<男性/30歳代>が93.8%であった。「知っているが、視聴したことはない」は<女性/20歳代>が22.2%、<女性/70歳以上>が21.7%であった。（図IV-24-6）

職業別でみると、「知らない」は<学生>が100.0%、<自営業・サービス業従事者>が87.5%であった。「知っているが、視聴したことはない」は<農林水産業従事者>が33.3%、<パート従事者>が23.9%であった。（図IV-24-6）

家族構成別でみると、「知らない」は<その他>を除くと、<親と未婚の子ども（核家族）>が78.3%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦と孫（三世帯世帯）>が76.2%であった。「知っているが、視聴したことはない」は<その他>を除くと、<ひとり暮らし（単身世帯）>が19.4%で最も高く、次いで<夫婦のみ（一世代世帯）>が17.6%であった。（図IV-24-6）

<図IV-24-6>性別・年齢別／職業別／家族構成別

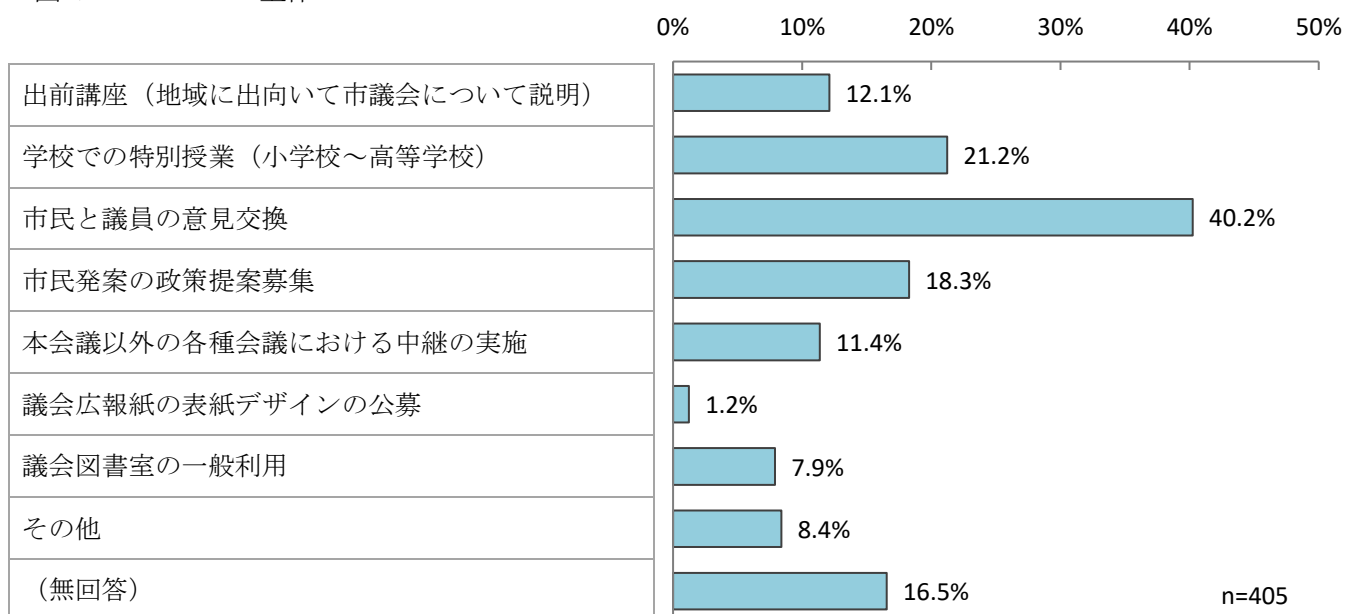


(4) 市議会に取り組んでほしいこと

◇ 「市民と議員の意見交換」が約4割

問 8 2 今後、市議会に取り組んでほしいことは何ですか。		(〇はいくつでも)
		n=405
1	出前講座（地域に出向いて市議会について説明）	12.1%
2	学校での特別授業（小学校～高等学校）	21.2%
3	市民と議員の意見交換	40.2%
4	市民発案の政策提案募集	18.3%
5	本会議以外の各種会議における中継の実施	11.4%
6	議会広報紙の表紙デザインの公募	1.2%
7	議会図書室の一般利用	7.9%
8	その他	8.4%
	（無回答）	16.5%

<図IV-24-7>全体



市議会に取り組んでほしいことについては、「市民と議員の意見交換」が40.2%で最も多く、次いで「学校での特別授業（小学校～高等学校）」が21.2%、「市民発案の政策提案募集」が18.3%と続いている。（図IV-24-7）

<参考>

性別・年齢別でみると、「市民と議員の意見交換」は<その他>を除くと、<男性/20歳代>が60.0%、<女性/30歳代>が50.0%であった。「学校での特別授業（小学校～高等学校）」は<その他>を除くと、<女性/10歳代>が100.0%、<女性/30歳代>が60.0%であった。（図IV-24-8）

職業別でみると、「市民と議員の意見交換」は<農林水産業従事者>が66.7%で最も高く、次いで<事務・技術職>が51.4%であった。「学校での特別授業（小学校～高等学校）」は<事務・技術職>が31.1%で最も高く、次いで<パート従事者>が30.4%であった。（図IV-24-8）

居住年数別でみると、「市民と議員の意見交換」は<5年未満>が45.5%で最も高く、次いで<20年以上>が41.5%であった。「学校での特別授業（小学校～高等学校）」は<5年以上～10年未満>が36.4%で最も高く、次いで<5年未満>が31.8%であった。（図IV-24-8）

<図IV-24-8>性別・年齢別／職業別／居住年数別

